

分水嶺

被災地に郷土料理贈る

0食を福島県飯舘村にこのほど寄贈した。

▽：「我々が開発した商品が被災地の人たちに必要とされるなら、こんなにうれしいことはない」と話

▽：うずみは鶏肉などの具材がごはんの下に埋まっていることが名称の由来とされており、レトルト食品は



具材とごはんが入った袋をお湯で温めるだけ

すのは、広島県福山市などの食品関連企業でつくる備後特産品研究会の島基晴会長。福山市役所を通じて郷土料理「うずみ」のレトルト食品27

で手軽に食べることができる。新たな食文化の交流にもつながり「いつでも食べられた時に活用していただければ」と述べていた。